

	号外 昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	定価1部2円	人事委員会勧告 へ向け、支部・分 会学習を实践し よう。たたかいへ 向けた体制を強 化しよう。	
		発行所		No.2330
		盛岡市内丸10番1号		2015年
		岩手県庁内		8月19日

2015人事院勧告③ー解説

公民較差はプラス！でも給料は上がらない？

これが勧告の「まやかし」だ！

8月6日、人事院は今年の国家公務員に対する給与等に関する勧告を行った。月例給では、民間給与が国家公務員を上回っているとして、俸給表を平均0.4%(1,100～2,500円)引上げることとし、一時金については0.10月引上げることにした。

ただ、これは「給与制度の総合的見直し」が導入された後の国家公務員に対する改定であり、今回の改定後の俸給表を岩手県の給料表にあてはめた場合、若年層で若干のプラスとなるものの、ほとんどの部分でマイナスとなる。国準拠の改定では較差はあっても岩手県の給料表で見ると、実際には上がらないという実態が生じる。

これは、国家公務員では給与制度の総合的見直しによる俸給表引き下げ分を地域手当等を引き上げることで、官民の均衡を取ることとしたためであり、岩手県を含む地域手当の該当にならない地方では単に切り捨てとなる。

適切な給与水準を確保していくためにも、10月上旬に見込まれる県人事委員会勧告が重要になる。県職労では地公共闘に結集し、組合員の実態を訴え、改善の給与改定を要求していく。

(行政(一)俸給表 4級の事例)

号俸	①現行 (給与制度見直し前)		②現行 (給与制度見直し後)		①との比較		②との比較			
	俸給月額	間差	俸給月額	間差	俸給月額	間差	改定額	改定率	改定額	改定率
	百円	百円	百円	百円	百円	百円	百円	%	百円	%
1	2,635	21	2,583	21	2,599	20	▲ 36	▲ 1.4	16	0.6
2	2,656	20	2,604	19	2,619	18	▲ 37	▲ 1.4	15	0.6
3	2,676	21	2,623	21	2,637	21	▲ 39	▲ 1.5	14	0.5
4	2,697	20	2,644	19	2,658	19	▲ 39	▲ 1.4	14	0.5

ここに注目！

【①現行】
2014 人事院勧告前の月例給額 (給与制度の総合的見直し前の給料表)
※岩手県の給料表

【②現行】
2014 人事院勧告における給与制度総合的見直し後の月例給額
※国家公務員の俸給表

【改正】
2015 人事院勧告の俸給表 (今年の官民比較による国家公務員の改定予定の俸給表)

【比較】
【①現行】と【②現行】との比較。国家公務員は「②との比較」でプラス改定となるが、岩手県は「①との比較」のとおりマイナスとなる。改定が国準拠ではプラスとならない!

※他の給料表は県職労ホームページで確認できます。

統一自治体選挙、8月決戦

まずは、盛岡市議選(23日投票)

知事選(20日告示)は達増知事の無投票当選か

8月告示の統一自治体選挙として、16日に盛岡市議会議員選挙が告示となった。県職労では労働者の声を確実に議会に届ける議員として、次の候補者を推薦決定し、必勝に向けて取り組む。

●盛岡市議会議員選挙(8月16日告示、8月23日投票)

中村 とおる

(56歳 現職1期)

【政策】福祉・教育・安心して子育てができる環境の充実、雇用環境を整備し、労働者が働き、生活しやすい市政をめざします。(盛岡全水道労組出身)



熱く政策を訴える中村候補

8月28日は県議選告示!

8月決戦の要となる、県議会議員選挙は8月28日告示、9月6日投票の日程で行われます。県行政に労働者の声を活かし、私たちの勤務・労働条件改善のためにも推薦候補者の必勝をめざし、取り組んでいく。

●岩手県議会議員選挙推薦候補

盛岡選挙区	小西和子	(62歳 現職2期)
花巻選挙区	木村幸弘	(55歳 現職2期)
北上選挙区	久保孝喜	(61歳 現職2期)
北上選挙区	佐藤ケイ子	(58歳 新人)
一関選挙区	千葉進	(60歳 新人)

○各候補とも労働組合出身で、平和・福祉・教育の課題を中心に、私たち働く者の立場で行政を進めている候補者です。私たちの声をしっかり議会に届けるため、全支部を挙げて、すべての候補者の必勝をめざそう!